

特定非営利活動法人 静岡市障害者協会

平成28年度事業報告書

I 成果及び課題

A 成果

1	<p>法人経営</p> <p>(1) 平成27年12月18日付、仮認定の決定通知書を受領から1年3ヶ月経過している。平成28年度は、8月、12月の2回の寄附金キャンペーンを実施し、会員諸氏、諸団体のご理解、ご協力を得て144件283万円余の寄付を頂戴することができた。なお本年4月から、仮認定NPOは、特例認定NPOと表記されることとなった。静岡市所管のNPOは292法人、うち認定NPOは8法人、特例認定NPOは1法人であり、認定・特例認定NPOは全体の3%とごく僅かである。）</p> <p>(2) 当協会は、平成17年の任意団体としての発足以来、静岡市における中核的な障がい者当事者団体の一つとして着実な歩みを重ねてきている。 法人独自事業や委託事業の中で、障害者虐待防止等の権利擁護、障害者差別解消法の広報啓発や対応策の検討等、障がいのある方の人権擁護、社会的障壁の改善に努めた。 とりわけ、神奈川県『やまゆり園』における障がい者殺傷事件については、協会として緊急声明を出し、再発防止や事件の報道のあり方について提言した。その後、新聞の取材や権利擁護関係研修の講師依頼等の反響があった。</p> <p>(3) 静岡市障害者計画策定懇話会、同障害者施策推進協議会、同障害者自立支援協議会、同特別支援連携協議会、精神科退院支援連絡会等に参画し、当事者の立場に立って様々な施策提言を行うことができた。 また、平成29年1月31日に、市議会厚生委員会委員との第4回障がい者福祉懇談会を開催し、会員団体からの提言をいただき、厚生委員会委員と課題の共有ができた。</p>
2	<p>法人自主事業（委託事業の地域生活及び社会参加等推進事業と合同して実施）</p> <p>(1) 障害者プラン勉強会 10回の開催で延べ150人が参加。平成28年4月に施行された障害者差別解消法の対応（障害者差別解消条例の制定、地域協議会の設置、合理的配慮事例の蓄積）、自閉症・発達障がいの理解、触法障がい者の支援等のタイムリーな課題について協議することができた。</p> <p>(2) 移動支援・バリアフリー委員会 通学における移動支援制度の利用について、個別審査方式により、同制度を活用できることや人工呼吸器使用児童の通学支援について取り上げた。 また、公共交通機関（バス）のバリアフリー化（ユニバーサル化）については、車内での車イス固定が不十分なことにより転倒事故も発生したことを受けて、再発防止策と乗務員研修の充実について当該交通事業者と協議を重ねた。各営業所等において、乗務員研修の充実強化を図る旨の回答を得ることができた。</p> <p>(3) 防災委員会・防災事業 ① 地域の自主防災組織に対する支援 役員、会員の皆さんの協力を得て、12月4日（地域防災の日）に、市内3箇所（美</p>

	<p>和・大岩・長田南)の防災訓練に支援チームを派遣し、各町内会、自治会の防災担当者の災害時要援護者に対する避難支援について具体的な理解を深めることができた。</p> <p>② 西豊田学区地域支え合い体制作り事業への参画 地域での災害時の対応を切り口に、地域の支え合い体制のあり方を研究協議する事業について、実行委員会に参加。また、災害時要援護者研修(11/5)、西豊田学区地域宿泊防災訓練(12/3)、地域支えあい体制シンポジウム(2/4)の共催団体として参画し、『防災を通じた地域づくり』について、先進的なモデルづくりが出来た。</p>
	<p>(4) 共催事業・講師派遣・関係団体との協力 心のバリアフリーイベント、第4回リワーク研究会、福祉教育、各区地域福祉推進センター等関係機関団体の主催する研修会、ボランティア養成講座、講演会、イベントの開催について、講師派遣、共催、講演等の協力を行った。 多年に亘る共同募金啓発行事等の協力が評価され、団体として県共同募金会会長表彰を受けた。</p>

3	<p>静岡市委託事業(静岡市障害者相談支援推進事業)</p> <p>(1) 静岡市より、基幹相談支援センターの委託を受け、市内10箇所の委託障害者相談支援センターと連携の下、地域での困難事例の解決や地域課題の集積により、不足する福祉サービス課題を抽出し、静岡市障害者自立支援協議会に提言した。 また、同協議会の各専門部会に参画し、強度行動障害者の研修の充実、通所事業所へのコンサルタント派遣事業の実施、障害者虐待の対応等の改善、障害者差別解消地域連携協議会の設置、成年後見制度における市長申立てのみえる化について協議した。</p> <p>(2) 静岡市障害者虐待防止センターとして、24時間対応を行うとともに、市に通報のあった障害者虐待案件のコア会議やケース会議に参画することで、当事者団体の視点で障害者虐待の防止、権利擁護に努めた。(通報・相談件数103件、実人員58人・うち新規人数15人)</p> <p>(3) 障害者110番事業においては、身体、知的、精神の各障害者相談員による相談日を週3回常設し、ピアカウンセリング的な立場から身近な相談場所として好評を得た。 また、行政書士、県社会福祉士会と連携し、成年後見制度の活用事例を広げるとともに、独自に成年後見制度の利用申立て支援を10件行った。</p> <p>(4) 静岡県内では初の性加害・性犯罪を防止するための地域包括的支援プログラム“SOTSEC-ID”研修会(障害者110番相談員研修、相談支援専門員研修と合同)の開催をはじめ、障害者虐待防止研修会(障がい者のための生涯学習会・障害者110番相談員研修、相談支援専門員研修と合同)を共催した。</p>
---	--

4	<p>静岡市委託事業(生活保護精神障害者退院支援業務)</p> <p>(1) 精神科退院支援連絡会(地域移行支援部会作業チーム)との連携の下、市内4病院に入院する生活保護受給者の把握及び対象者の抽出に努めた。</p>
---	--

B 課題

1	<p>協会の基本理念の再検討、明文化・制度改革への対応</p> <p>(1) 協会の基本理念の再検討、明文化</p> <p>当協会は、様々な障がい関係団体が大同団結していることで、行政や地域住民に一定の影響を持って施策の提言を行うことができる。障害者権利条約の批准に係る関係国内法も整備され、障害者差別解消法の成立、障害者雇用促進法の改正が施行された。このように障がい者福祉は新たな地平に到達したかに見えるが、目を地方や地域に転ずるならば、多くの点で理解啓発・福祉の充実が必要である。</p> <p>加えて、障がい福祉サービスの対象が難病、発達障がい等に拡大される等、当事者団体の要望も多様化しているが、全ての障がい当事者団体が障がい種別の垣根をこえて、後発、小規模の団体のためにも連携し地域課題を解決して行くという運動方針が時間の経過とともに薄らいでいることが散見され、協会の基本理念の再検討、明文化が必要である</p> <p>(2) 制度改革への対応</p> <p>人口の少子高齢化の長期化に伴う地域の介護の担い手の減少や財政の逼迫化により、国は『地域のあらゆる住民が役割を持ち、互いに支え合いながら、自分らしく活躍できる地域コミュニティを育成し、公的な福祉サービスと協働して助け合いながら暮らすことのできる「地域共生社会」の実現』を提唱している。</p> <p>現状の高齢者主体の「地域包括ケアシステム」をさらに深化させるとして、一層の地域住民の互助を推進し、介護、子育て、障害者、生活困窮者、家族支援等も地域社会で包括的に行うことを目指す方向性にある。</p> <p>『福祉は与えるもの、与えられるものといったような「支え手側」と「受け手側」に分かれるのではないという福祉パラダイムの転換』が実現しようとしている時、障がい福祉が改革の中に埋没しないように運動方針を明確にする必要がある。</p>
2	<p>自主財源の確保、認定NPOへの昇格へ</p> <p>現在は、静岡市よりの委託事業費が全収入の89%を占めている。相談案件、困難事例の大幅な増加により、同行支援（寄り添い型支援）や触法障がい者の支援も大幅に増え、事業活動経費も増大している。また独自事業や各団体との協働事業を充実させるには、自主財源の不足は否めない。</p> <p>特例認定NPOの決定を受け、平成30年12月17日までの試行期間の間に、パブリックサポートテスト等の条件を達成し、認定NPO法人への格上をより確実なものとする。（平成29年度通常総会の議決を経て、申請予定）</p>
3	<p>広報啓発活動の強化・連携の確保</p> <p>当協会は、自主事業の継続開催や障害者自立支援協議会の事務局機能の一部を果たすことにより、行政機関との協働関係を保ち、かつ当事者団体としての様々な提言を行っている。こうした活動を年間でもとめた成果物やホームページ等により、広く地域住民に協会の活動を周知する必要がある。平成28年度においては、日本財団が提供する公益事業コミュニティサイト「CANPAN」に当協会の法人情報を公開した。同財団では、NPO等の市民活動団体の情報公開度の格付けを行っており、当協会については最高ランク（☆5つ）と評価された。助成団体の中には、助成条件として、この格付け☆3以上を求める団体も多いことからランク付けを獲得したい意味が大きい。</p> <p>また、提言の実現に向けては、多様なチャンネルを活用し、着実な進展が図れるように一層の努力が必要である。</p>

4	業務の繁忙化と業務省力化、人材の確保、世代交代について、基幹相談支援センターの役割の検討
	<p>委託相談支援事業の相談件数は1260件で、寄り添い型の同行支援が年間114件、訪問が80件、個別支援会議が79件、虐待対応会議32件と相談員が他出する案件が305件あった。その他自立支援協議等の部会、PTやその他の会議も含めると、開所日数は244日であるので、職員が全員そろう日は皆無に近いのが実態である。加えて触法障がい者の入口支援等、緊急かつ集中的に取り組む必要のあるケースもあり、現体制では業務量が限界近くに達している。</p> <p>基幹相談支援センターの業務については、平成30年度に予定されている『地域生活支援拠点の面的整備』を踏まえ、個別支援ケースは3年間程度の時間をかけ、委託相談支援事業所に移管することが検討され、当センターとしては、困難ケースの指導助言、地域の連携体制の強化、相談支援担当職員の実務研修の強化等について特化することが求められている。</p> <p>会長、事務局長も60歳を超え、協会事業の次代を担う人材についての養成が課題となっている。</p>

II 法人運営

1 総会の開催状況

開催日・場所	種類	審議内容	出席状況	議決状況
5月26日 市中央福祉センター大会議室	通常総会	第1号議案 平成27年度事業報告並びに活動決算について 第2号議案 平成28年度事業計画並びに活動予算について 第3号議案 役員の改選について	34/42 (団体・個人)	全議案を承認

参考：正会員数：42 内訳) 団体正会員：28 個人正会員：14

2 理事会の開催状況

回数	開催日	審議内容	出席状況	議決状況
1	5月19日	審議事項（総会に付議すべき事項について審議） 第1号議案 平成27年度の事業報告及び活動計算書について 監査報告（杉江監事） 第2号議案 平成28年度の活動計画及び予算案について 第3号議案 役員の改選（案）について 報告事項 (1) 創立10周年記念公開講演会について ・事業紹介「映像で見る障害者協会のあゆみ」 ・記念講演(鼎談)「静岡市の障がい者と災害～熊本地震から見えるもの～」 (2) 熊本地震について ①被災された障がい者の状況、支援（事例提供） ②募金について ③今後の防災事業への反映について (3) 全国障害者スポーツ大会の静岡市選手団団長の推薦について	10/12 書面表決 4名 出席監事 1名	全議案を承認

2	6月1日	<p>審議事項</p> <p>第1号議案 会長の選任について</p> <p>第2号議案 副会長の人数について</p> <p>第3号議案 副会長の選任について</p>	8/11 書面表決 5名	全議案を承認
3	8月4日	<p>審議事項</p> <p>第1号議案 本年度の防災事業の方針について</p> <p>第2号議案 仮認定NPOの寄付金募集キャンペーン第1弾の実施について</p> <p>第3号議案 10周年記念誌の作成の方針について</p> <p>報告事項</p> <p>① 相模原の事件に関する緊急声明について</p> <p>② 自立支援協議会と施策推進協議会について</p> <p>③ その他</p>	8/11 出席監事 1名	全議案を承認
4	12月8日	<p>審議事項</p> <p>第1号議案 本年度の防災事業の速報と来年度の「継続拡大」方針について</p> <p>第2号議案 仮認定NPOの寄付金募集キャンペーン第2弾の実施について</p> <p>第3号議案 育児・介護休業等に関する規程の制定について</p> <p>報告事項</p> <p>(1) 平成28年度あいねっとグループ寄付金助成を申請受贈について</p> <p>(2) 名義後援(許可分)</p> <p>① 障がい者ボードゲーム大会(12/18 障がい者室内ゲームの会 代表 北川俊哉)</p> <p>② トウギャザーズインしずおか2017(3/18 日本平ローターリークラブ)</p> <p>(3) 福祉懇談会と障がい者計画の進捗との関係について</p> <p>(4) その他</p>	8/11 出席監事 1名	全議案を承認
5	3月9日	<p>審議事項</p> <p>第1号議案 寄附金キャンペーン第2弾の結果と「認定」取得の方針</p> <p>第2号議案 防災情報システム「安否コール」の導入について</p> <p>第3号議案 29年度の活動計画(重点)案について</p> <p>第4号議案 29年度の予算案について</p> <p>報告事項</p> <p>(1) 委託事業の状況報告</p> <p>(2) その他</p>	8/11 出席監事 1名	全議案を承認

参考 理事定数 6名以上15名以内・現状11名 会長1名、副会長4名を含む)
監事定数 2名以上 ・現状 2名

3 わかば会(正副会長連絡調整会議)の開催状況

- ① 出席者 会長、副会長(4名)、事務局長、経理担当事務局員
- ② 開催日 5月12日、7月7日、9月15日、11月10日、3月2日(年5回開催)
- ② 協議事項 理事会に付議すべき事項、諸規定の改定、寄付金収入、契約、物品の購入の報告、職員人事、事業の進捗状況、報告、委託事業の状況、障害者施策の動向等

Ⅲ 協会自主事業

事業名	目的	内容
1 会員団体の連携および拡大事業	協会事業の安定した運営を図るため、障がい者団体等に入会を勧め、自主財源を確保する。	<p>1. 会員の拡大 正会員は5団体の加入を計画したが、正会員は1名の加入にとどまった（年度末で25団体・11個人）。協力会員については14口30,000円の加入があった。</p> <p>2. 自主財源等の確保充実 (1) 助成金・寄付金 ・静岡市社協から『あいネットグループ助成金』の助成(100千円)を受け、ノートパソコンの購入に活用した。 ・特例認定NPO法人化による、寄付金に対する税制優遇を前面に出した寄付キャンペーンを2回実施した（8月と12月）。その結果、年間を通して144件2,831,769円とハガキ(1,040円)をいただいた。</p> <p>3. 協会の情報発信 (1) 会報「わかば」発行事業 会員のために協会の動きなどを掲載する会報を発行。 ・第19号（8月発行） 巻頭言：「津久井やまゆり園における殺傷事件を受けて ～社会連帯の想いをつなげよう～」 堀越英宏（当協会事務局長） 特集：平成27年度事業報告、平成28年度事業計画 報告：総会の様子、ご寄付のお願い等</p> <p>(2) ホームページの運営 協会を広く紹介することと会員発の情報提供を目的にホームページを開設し、広報している。 ・今年度のアクセス件数は約4,000件 開設から約23,000件 年間平均2,090件 ・2月よりブログを更新し、定期的な情報提供に努めた。</p>
2 会員団体への活動支援事業	研修等の事業を通して、会員団体の活動の充実に貢献する。	<p>1. 独自研修事業「障害者プランの勉強会」 障がい者施策や障がい者を取り巻く事柄について研修、議論する場を設けた。原則、毎月第三水曜、会場は静岡市中央福祉センター。 今年度は、津久井やまゆり園の事件、バス車内での転倒事故、発達障がい者、触法障がい者などのテーマが出された。</p> <p>第1回 4月20日（水） 参加者：15名 意見交換 平成27年度のふりかえりと28年度の内容</p> <p>第2回 6月15日（水） 参加者：15名 講話 「市長との鼎談 オモテとウラ」 説明：牧野善裕（会長）</p> <p>第3回 7月20日（水） 参加者：15名 説明 ①「安倍川駅西口の周辺整備視察について」（速報） ②障害者施策推進協議会と自立支援協議会の関係について 説明：牧野善裕（会長）</p> <p>第4回 9月21日（水） 参加者：15名 報告と講話 「津久井やまゆり園の殺傷事件を受けて」</p>

- ①報告：人権フォーラムでの講話（9/10）について
- ②講話：津久井やまゆり園の事件の課題について
説明：牧野善裕（会長）・堀越英宏（事務局長）
- 第5回 10月19日（水） 参加者：15名
報告 「バス車内での車イス転倒事故について」
・経過報告と事故のポイント
説明：小久江 寛（事務局職員）
- 第6回 11月16日（水） 参加者：15名
講話 「発達障がいについて～発達障がいの基礎知識 本人たちの生活のしにくさ～」
説明：牧野善裕（会長）
- 第7回 12月21日（水） 参加者：20名
説明 「厚生委員会との障がい福祉懇談会と障がい者計画の策定について」
説明：牧野善裕（当協会会長）
- 第8回 1月18日（水） 参加者：20名
説明と意見交換
①「厚生委員会との障がい福祉懇談会と障がい者計画の策定について」
②「災害時の地域支え合い体制づくりシンポジウム」について
説明：牧野善裕（当協会会長）
質疑応答・意見交換
- 第9回 2月15日（水） 参加者：20名
講話 「障害者の防災対策を考える～個別の避難と防災の計画づくり～」
説明：牧野善裕（当協会会長）
- 第10回 3月15日（水） 参加者：15名
講話と活動報告
①「触法と特別なニーズのある障がい者の支援」
説明：堀越英宏（当協会事務局長）
質疑応答・意見交換
②参加団体の活動紹介

2. 防災関係事業

昨年度に引き続き、地域防災訓練に障がい当事者が参加するための取り組みを行った。また、「西豊田学区地域支え合い体制づくり実行委員会」に参加し、防災訓練を共催した。

(1) 防災委員会

構成：理事所属団体より選出された委員7名、学籍経験者、市社協職員、行政職員（隔月）

開催は以下のとおり。会場は中央福祉センター

第1回4/5(火)★	第2回5/10(火)
第3回6/7(火)★	第4回7/5(火)★
第5回8/2(火)	第6回9/6(火)★
第7回10/4(火)	第8回11/8(火)★
第9回11/29(火)	第10回1/17(火)★
第11回2/7(火)★	

★印：障害者福祉課職員が出席した日

		<p>(2) 西豊田学区地域支え合い体制作り実行委員会主催事業 (県立短大江原准教授の研究事業) に協力、共催</p> <p>①実行委員会に出席 7/22、8/26、9/23、10/28、11/25、12/2、12/16、1/13</p> <p>②災害時用援護者の地域支え合い研修 日時：11月5日(土) 9:00～15:30 会場：静岡県立大学短期大学部 参加者：40名</p> <p>②西豊田学区地域宿泊防災訓練 日時：12月3日(土) 15時～4日(日) 12時 会場：静岡市立豊田中学校体育館 参加者：延べ300名</p> <p>③地域支え合い体制づくりシンポジウム 日時：2月4日(土) 13:30～15:30 会場：静岡県立大学短期大学部講堂 参加者：30名</p> <p>(3) 地域防災訓練への支援チーム派遣 昨年に引き続き、要援護者の支援を地域の防災訓練に広げるため、障がい者と支援者を派遣し、自主防の防災訓練に要援護者支援を盛り込むよう働きかけた。 日程：12月4日(日) 派遣先：①大岩地区(葵区)車イス1名、視覚1名 ②長田南地区(駿河区)車イス1名、視覚1名 ③美和地区(葵区)職員1名(講話)</p> <p>3. 移動支援・バリアフリー委員会 移動支援事業を利用者にとって使いやすいものにするための場であり、各分野と定期的な意見交換を図る。今年度も引き続き公共交通機関(バス)のバリアフリーなどに取り組んだ。 ・構成：理事所属団体等より選出された委員14名 ・開催日及び主な内容は以下の通り。会場は中央福祉センター</p> <table border="1" data-bbox="660 1339 1422 2069"> <tr> <td data-bbox="660 1339 820 1424">第1回 4/28(木)</td> <td data-bbox="820 1339 1422 1424">・平成27年度のふりかえりと28年度の内容について</td> </tr> <tr> <td data-bbox="660 1424 820 1509">第2回 6/23(木)</td> <td data-bbox="820 1424 1422 1509">・JR安倍川駅周辺整備計画について(行政説明)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="660 1509 820 1594">第3回 7/28(木)</td> <td data-bbox="820 1509 1422 1594">・通学支援の利用開始に向けての経過報告 ・安倍川駅西口の周辺整備視察について</td> </tr> <tr> <td data-bbox="660 1594 820 1680">第4回 8/18(木)</td> <td data-bbox="820 1594 1422 1680">・障害者等の移動支援について ・JR安倍川駅西口の歩道整備視察後の進捗状況について(行政説明)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="660 1680 820 1765">第5回 9/29(木)</td> <td data-bbox="820 1680 1422 1765">・草薙駅周辺整備事業について(行政説明) ・路線バス車内での車イス転倒事故について</td> </tr> <tr> <td data-bbox="660 1765 820 1850">第6回 10/27(木)</td> <td data-bbox="820 1765 1422 1850">・路線バス車内での車イス転倒事故の対応について(バス事業者より説明)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="660 1850 820 1935">第7回 11/22(木)</td> <td data-bbox="820 1850 1422 1935">・路線バス車内での車イス転倒事故の今後の対応の検討 ・生活介護施設など通所への送迎の課題について</td> </tr> <tr> <td data-bbox="660 1935 820 2020">第8回 12/22(木)</td> <td data-bbox="820 1935 1422 2020">・JR安倍川駅東口停車施設案内板と地下道の整備について ・生活介護施設など通所への送迎の課題(事例)について</td> </tr> <tr> <td data-bbox="660 2020 820 2069">第9回 1/26(木)</td> <td data-bbox="820 2020 1422 2069">・JR安倍川駅東口停車施設案内板と西口点字誘導ブロックの設置方針について</td> </tr> </table>	第1回 4/28(木)	・平成27年度のふりかえりと28年度の内容について	第2回 6/23(木)	・JR安倍川駅周辺整備計画について(行政説明)	第3回 7/28(木)	・通学支援の利用開始に向けての経過報告 ・安倍川駅西口の周辺整備視察について	第4回 8/18(木)	・障害者等の移動支援について ・JR安倍川駅西口の歩道整備視察後の進捗状況について(行政説明)	第5回 9/29(木)	・草薙駅周辺整備事業について(行政説明) ・路線バス車内での車イス転倒事故について	第6回 10/27(木)	・路線バス車内での車イス転倒事故の対応について(バス事業者より説明)	第7回 11/22(木)	・路線バス車内での車イス転倒事故の今後の対応の検討 ・生活介護施設など通所への送迎の課題について	第8回 12/22(木)	・JR安倍川駅東口停車施設案内板と地下道の整備について ・生活介護施設など通所への送迎の課題(事例)について	第9回 1/26(木)	・JR安倍川駅東口停車施設案内板と西口点字誘導ブロックの設置方針について
第1回 4/28(木)	・平成27年度のふりかえりと28年度の内容について																			
第2回 6/23(木)	・JR安倍川駅周辺整備計画について(行政説明)																			
第3回 7/28(木)	・通学支援の利用開始に向けての経過報告 ・安倍川駅西口の周辺整備視察について																			
第4回 8/18(木)	・障害者等の移動支援について ・JR安倍川駅西口の歩道整備視察後の進捗状況について(行政説明)																			
第5回 9/29(木)	・草薙駅周辺整備事業について(行政説明) ・路線バス車内での車イス転倒事故について																			
第6回 10/27(木)	・路線バス車内での車イス転倒事故の対応について(バス事業者より説明)																			
第7回 11/22(木)	・路線バス車内での車イス転倒事故の今後の対応の検討 ・生活介護施設など通所への送迎の課題について																			
第8回 12/22(木)	・JR安倍川駅東口停車施設案内板と地下道の整備について ・生活介護施設など通所への送迎の課題(事例)について																			
第9回 1/26(木)	・JR安倍川駅東口停車施設案内板と西口点字誘導ブロックの設置方針について																			

		<ul style="list-style-type: none"> ・移動支援について他県の先進事例の紹介と静岡市の現状と今後について
		<p>第10回 2/23(木)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・しずてつジャストラインとの経過報告と路線バス利用の今後の方針について
		<p>第11回 3/23(木)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度のふりかえりと29年度の内容について
		<p>4. 市議会厚生委員会との障害福祉懇談会の開催 静岡市議会厚生委員会の委員と理事・監事、会員団体代表者との意見交換会を実施した。 日時：1月31日(火) 10時～12時 内容：障がい者団体からの課題と提言の発表 質疑応答と意見交換、厚生委員からの感想 参加者：市議会厚生委員会7名(厚生委員長を含む) 協会関係者17団体30名 行政関係者3名</p>
3 障がい者福祉及び啓発事業	障がい者福祉について市民に啓発し、理解を広める。	<p>1. 各種団体と連携し、啓発的な事業に協力する。 (1) 静岡人権フォーラム：会員への啓発、相互協力 (2) 静岡県ボランティア協会：2月12日に開催された「第39回静岡県ボランティア研究集会」の実行委員会への参加と当日分科会の担当</p> <p>2. 静岡市主催の事業への協力 (1) 心のバリアフリーイベント関連 ①障害者週間(11-12月)の団体活動の紹介^パ 初展示の協力 ②本イベント(3/18)</p>
4 スポーツ及び文化活動への促進事業	障がい者スポーツや文化活動を通して障がい者の社会参加を促進する。	<p>1. 障害者スポーツ大会などへの支援と助言 (1) 全国障害者スポーツ大会の市選手団長に大塚康夫氏(しみず社会福祉事業団)を推薦 (2) 静岡市身体障害者スポーツ大会に参加(11/13：職員) (3) 静岡レヅマツに支援者として参加(11/19：職員)</p> <p>2. 文化活動への支援と助言 (1) Togetheres いしずおか(日本平^ホタークル^グ主催)への協力、参加 日時：①5月23日(土)、②日時：3月18日(土) 会場：あざれあ 内容：障がい者のグループのステージイベント等 (2) 第31回障害者による書道・写真全国コンテスト(戸山サンライズ主催)応募の取りまとめ 応募：書道の部29点、写真の部1点 成績：銅賞1点(書道) (3) 葵区・駿河区合同作品展(シニアクラブ静岡市主催)の応募の取りまとめ(搬入、展示、撤収を含む) 応募：1団体(18点) 内容：絵画・書道 (4) 障がい者ボードゲーム大会(主催：障がい者室内ゲームの会)に後援・開催支援(12/18：職員)</p>

<p>5 認定特定非営利活動法人化に向けた取り組み</p>	<p>協会の安定した運営のため、認定特定非営利活動法人(認定 NPO 法人)の認定に向けた準備を進める。</p>	<p>1. 認定NPO法人化に向けた準備 平成27年12月に当協会は仮認定特定非営利活動法人(4月より特例認定特定非営利活動法人に改称)の認定を受けた。今後、平成30年12月の特例認定期間中に「認定特定非営利活動法人」の認定を受ける必要があり、そのための準備を進めた。 (1) パブリックサポートテスト 多くの寄付者によって法人が支えられていることを測る指標として「3,000円以上の寄付を100名以上の寄付者から集める」パブリックサポートテスト(以下、PST)をクリアすることが認定に向けた条件となる。そこで、寄付金キャンペーンを8月と12月の2回実施した。 その結果、年間を通して144件 2,831,769円とハガキ1,040円分のご寄付を頂くことができた。そのうちPSTの対象となる寄付が133件 2,824,769円となり、認定の目途を立てることができた。</p>
<p>6 創立10周年事業の開催</p>	<p>前身の任意団体の発足から10年を迎えるにあたり、記念行事を開催する。</p>	<p>1. 創立10周年記念講演会「市長と鼎談『静岡市の障害者と防災』～熊本地震から見えるもの～」の実施 日時：5月28日(土) 10:30～12:00 会場：アイセル21 1階ホール 内容 ①協会の歩みについて紹介 ②田辺信宏静岡市長、山本伸晴静岡市社会福祉協議会会長と当協会会長の鼎談 参加者：147名</p>
<p>7 その他の事業</p>	<p>会議、委員会等への参加及び連絡調整等の事務、業務</p>	<p>1. 公的な会議、委員会への参加等 (1) 静岡市関係(詳細は「IV 静岡市障害者相談支援推進業務」を参照) ①障害者施策推進協議会に出席(副会長らが委員) ②障害者自立支援協議会に出席(副会長が委員、会長・事務局長は事務局) ③障がい者計画等策定懇話会に出席(会長、副会長、理事及び事務局長が委員、事務局長は懇話会会長) ④障害支援区分(非定型)審査会に出席(事務局長が委員) ⑤特別支援教育連携協議会に出席(会長が委員) ⑥静岡市福祉有償運送運営協議会に出席(職員が委員) (2) 静岡県・静岡市社会福祉協議会関係 ①市社協の理事会に理事として出席(5/27、7/27、12/8、27、2/9、3/27:会長) ②市社協ボランティアセンター運営協議会に出席(7/13、12/5、3/6:事務局長) ③市地域福祉計画ヒアリングに出席(1/20、2/9:会長) ④地域福祉推進委員会に出席(葵区11/7、2/23:職員 駿河区11/10、3/8:職員) ⑤県健康福祉大会(県社協主催)に出席、県共同募金会会長表彰を受ける(10/7:会長)</p>

IV 静岡市障害者相談支援推進業務（静岡市委託事業）

事業名	目的	内容
<p>1 静岡市障害者相談支援推進事業の整備、企画、推進</p>	<p>障害者相談支援推進事業として、基幹相談支援センター事業と障害者相談支援推進事業を運営するための体制を整備し、事業を企画、推進する。</p>	<p>1. 本事業の運営の体制整備、企画、推進</p> <p>(1) 業務の体制整備</p> <p>①開所日：244日(土、日、祭日、年末年始を除く)</p> <p>②開所時間：原則9時～17時</p> <p>③人員：管理者（相談支援員兼務） 1名 相談支援員（専門職員：常勤専任） 3名 相談支援推進従事職員（常勤兼務） 1名 事務員（常勤職員） 1名</p> <p>(2) 基幹相談支援センター関係の企画・推進</p> <p>①総合的・専門的な相談支援の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合的・専門的な相談支援 ・困難事例への対応 ・個別支援計画の作成支援等 ・個別支援会議の実施 <p>②地域の相談支援体制の強化の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の相談機関への助言・指導 ・地域の相談支援事業者の人材育成支援 ・全体会議の運営 ・区の調整会議の運営支援 ・自立支援協議会の運営への協力 ・地域の相談機関との連携強化 <p>③地域移行・地域定着の促進の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設等関係機関とのネットワーク作り <p>④権利擁護・虐待の防止</p> <ul style="list-style-type: none"> ・成年後見制度利用の支援 <p>(3) 障害者相談支援推進事業の企画、推進</p> <p>①障害者110番事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・三障がいごとに選任された障害者相談員が、事務所にて相談対応を担当 ・行政書士が、経験を活かして各種の相談に対応 <p>②身体障害者補助犬相談事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・静岡県補助犬支援センターに事業助成して実施 ・月次報告を受理 <p>③地域生活及び社会参加等推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・心のバリアフリーイベントの企画への協力 <p>2. 障がい福祉に関わる関係機関の連携強化と支援体制の整備促進</p> <p>(1) 行政関係（静岡市）の会議への出席</p> <p>①障害者施策推進協議会への出席（7/15、11/7：会長、事務局長）</p> <p>②静岡市障がい者計画等策定懇話会に出席（8/17、9/12、10/6、10/27：会長、事務局長/座長）</p> <p>③集団指導に出席（2/3 事務局長、職員）</p> <p>④市障がい者歯科保健推進会議に出席（7/22、10/21、2/17：会長、1/31：事務局長）</p>

		<p>⑤特別支援連携協議会(7/13、2/8)、同自立支援部会(7/25、11/30)に出席(会長、職員)</p> <p>⑥非定型審査会に出席(4/22、5/27、6/22、7/22、8/24、9/29、10/27、12/27、1/26、2/24:事務局長)</p> <p>⑦福祉有償運送運営協議会・同事務局会議に出席(5/24、31、2/20、24:職員)</p> <p>⑧精神障害者退院支援連絡会に出席(4/15、5/27、6/24、7/15、8/26、9/23、10/28、11/25:会長)</p> <p>(2) 機関等の会議への出席</p> <p>①県重症心身障害児者在宅支援ネット事務局会議に出席(4/13、25、6/27、7/27、8/30、9/27:会長)</p> <p>②県社会福祉士会障害者委員会に出席(8/6、12/10:会長)</p> <p>③人権週間記念イベント「カラフルパレット ミニライブ」(人権フォーラム主催)に参加(12/11:会長)</p> <p>④進路担当者連絡協議会福祉部会に出席(6/16:事務局長、職員)</p> <p>⑩特別支援学校移行支援会議に出席(11/7、3/9、29:事務局長、職員)</p> <p>⑫障がい者歯科運営協議会に出席(7/22、10/21、1/31、2/17:会長、事務局長)</p> <p>(3) その他</p> <p>①障害者就職面接会(主催:静岡労働局)に相談ブース参加(9/8、2/14:職員)</p> <p>②しずおかふれあい広場(主催:市社会福祉協議会)に協力(9/4:職員)</p> <p>③ひまわり事業団の新社屋開所式(11/4:会長、職員)</p> <p>④するがふれあいフェスタ(主催:市社協駿河区地域福祉推進センター)に参加(11/23:職員)</p> <p>⑤ひまわり事業団体制検討委員会に出席(1/10、2/14、3/14:職員)</p> <p>⑥市民交流まつり in 中央福祉センターに協力(2/18:職員)</p> <p>⑦NTT電話お願い手帳贈呈式に参加(3/1:会長)</p>
<p>2 基幹相談支援センター事業</p>	<p>総合的・専門的な相談支援、相談機関職員の育成、困難事例への対応、相談支援事業者に対する支援・助言を行なう。</p> <p>自立支援協議会に協力して課題の解決や福祉の向上に努める。</p>	<p>1. 総合的・専門的な相談支援の実施</p> <p>(1) 総合的・専門的な相談支援事業</p> <p>①常設窓口(月～金曜日 午前9時～午後5時)</p> <p>②相談件数 計1,260件(市内1,212、市外29、不明19)</p> <p>③障がい種別 身体79件(肢体14、内部12、聴覚33、視覚9、その他7、不明4)、知的465件、重心8、発達9件、精神196件、難病2件、高次脳14件、重複460件、その他6件、不明21件</p> <p>(2) 困難事例への対応</p> <p>①対応件数 989件</p> <p>②主なケース</p> <p>a. 発達・精神障がい者への支援</p> <p>家族との関係がうまくいかない重複(発達・精神)障がいのある方の支援(不安解消、通院同行等)</p>

		<p>b. 触法障がい者への支援 累犯障がい者への裁判での情状証人、出所後や保護観察中の障がい者への生活支援</p> <p>c. 成年後見制度利用（本人申立て）の助言、行政書士による書類作成支援</p> <p>③ケース会議への参加及び助言・支援 ・個別支援会議参加 109回</p> <p>2. 地域の相談支援体制の強化の取組</p> <p>(1) 地域の相談機関への助言・指導 427回</p> <p>①相談支援センターの相談支援の質の向上の検討 ・相談支援センターの研修の企画、運営 ・困難ケースへの同行、ケース会議への同席</p> <p>(2) 地域の相談支援事業者の人材育成支援 7回</p> <p>①相談支援職員研修会の実施</p> <p>・第1回 「障害者虐待防止・支援の質の向上研修会」(障がい者の生涯学習会、虐待防止研修、110番相談員研修会と同時開催) 日程：2月10・11日（金・土） テーマ：強度行動障害 会場：清水区役所ふれあいホール 講師：水野敦之氏（自閉症支援・コンサルタント） 参加者：200名</p> <p>・第2回 「知的障害・発達障害のある人のためのトラブル・シューター養成セミナー アドバンスコース イン静岡 性加害・性犯罪再犯を防止するための地域包括的支援プログラム『SOTSEC-ID』研修会」(110番研修会と同時開催) 日程：3月19日（月） 会場：静岡市中央福祉センター大会議室 講師：紀 恵理子氏（静岡少年鑑別所所長） 平井 威氏（明星大学准教授） 参加者：45名</p> <p>②第4回リワーク研修会 日程：5月11日（土） テーマ：女性の就業、離職等にかかわるリワーク支援 ～多職種による連携を探る～「それぞれの“Re”はしなやかで力強い」 日程：5月25日（水） 会場：アイセル21 講師：寺田 浩氏（こころと身体のクリニック あおいクリニック 理事長・精神科医 医学博士） 参加者：40名</p> <p>③講師との打合せ等</p> <p>(3) 全体会議の運営 自立支援協議会の実働部隊として各区で開かれる相談支援センターを中心とした連絡調整会議で研修やグループワークを取り入れ、困難事例・課題などを検討した。</p>
--	--	--

		<p>①第22回(28年度第1回)全体連絡調整会議の開催 日時 7月14日(月)13:30-15:30 会場 静岡市中央福祉センター 31会議室 議題 ・地域生活支援拠点事業の実施と地域ニーズの調整にかかわる協議の場について ・静岡市自立支援協議会の部会について ・静岡市自立支援協議会に提案する各区の地域課題について ・意見交換</p> <p>②第23回(28年度第2回)全体連絡調整全体会議の開催 日時 9月27日(火)13:30-15:30 会場 静岡市中央福祉センター 大会議室 議題 ・講演「法テラスほっとライン」の概要と利用状況について(講師:法テラス静岡弁護士 浅井裕貴先生) ・静岡市自立支援協議会の専門部会の開催状況について ・行政からの連絡事項等 ・静岡市小児慢性特定疾病児童等自立支援事業について〔情報提供〕(報告:アグネス静岡) ・各機関・団体と意見交換</p> <p>(4) 行政区の連絡調整会議の運営支援 全体連絡調整会議前のケース会議として、各相談支援事業者の困難事例、課題について検討し、意見交換した。</p> <p>①各区連絡調整会議事務局会議への出席 ・議題:就労継続支援更新審査 困難事例への支援策検討等 問題解決策の検討 ・開催日時及び会場 〔葵区〕 (城東福祉エリア) 第1回 4/12、第2回 5/10、第3回 6/13、 第4回 7/12、第5回 8/9、第6回 9/13、 第7回 10/11、第8回 11/8、第9回 12/13、 第10回 1/10、第11回 2/14、第12回 3/14 〔駿河区〕 (駿河区役所) 第1回 4/12、第2回 5/10、第3回 6/13、 第4回 7/12、第5回 8/9、第6回 9/13、 第7回 10/11、第8回 11/8、第9回 12/13、 第10回 1/10、第11回 2/14、第12回 3/14 〔清水区〕 (清水区役所・しみず事業団) 第1回 4/13、第2回 5/11、第3回 6/8、 第4回 7/13、第5回 8/10、第6回 9/14、 第7回 10/12 第8回 11/9、第9回 12/14、 第10回 1/11、第11回 2/8、第12回 3/8</p> <p>②各区連絡調整会議への出席 ・議題:事例報告と意見交換 等 ・開催日時及び会場 〔葵区〕事務局会議と同様(城東福祉エリア)</p>
--	--	--

〔清水区〕 6/8 (清水区役所)

(5) 地域の相談機関との連携強化

①静岡労働局 (ハローワーク静岡・清水) との連携

・就労ワンストップ相談窓口の対応

葵 区	4/21	2件	5/19	3件
	6/16	3件	7/21	2件
	8/18	1件	9/15	0件
	10/20	1件	11/17	2件
	12/15	3件	1/19	1件
	2/16	0件	3/16	1件
			年間計	19件

清水区	4/27	0件	5/25	1件
	6/22	2件	7/27	1件
	8/24	2件	9/28	0件
	10/26	1件	11/24	1件
	12/28	1件	1/25	0件
	2/22	0件	3/23	0件
			年間計	9件

・障害者就職面接会に出席 (9/8,2/14:職員) (再掲)

②特別支援学校関係との連携 (一部再掲)

・進路担当者連絡協議会福祉部会に出席 (6/16:事務局長、職員)

・特別支援学校移行支援会議に出席 (11/7,3/9,29:事務局長、職員)

・静大附属特別支援学校保護者向け福祉サービス説明会に講師として出席 (1/27:事務局長)

③研修等への講師としての参加

・市民児協主催の中堅民生・児童委員研修会 (打合せ:5/18 講師:6/24 会長)

・区民児協の部会研修 (駿河区8/24「災害時要援護者援」:会長、職員、清水区6/27「障害者差別」:会長)

・グランシップの防災訓練に要援護者の避難支援のテーマで講師 (会長、職員2名、うち車イス利用1)

1回目 (6/24 打合せ:5/30、6/7)、2回目 (9/6 打合せ:8/19)、3回目 (3/7 打合せ:2/13)

・事業所・団体等からの依頼による講師

就労移行「みすず」の保護者会 (4/17:事務局長)、同「ウエルビー」の職員研修 (8/3:事務局長)、特養ホーム「久能の里」 (5/26:事務局長)、グループホームみおつくし (8/21:事務局長)、市肢体不自由児者父母の会 (8/31:会長)、介護福祉士養成研修 (9/15:職員)、ジョブコーチ養成研修 (県委託、9/24:事務局長)、吉田特支PTA (1/11:会長) ひきこもり支援DANDAN家族会 (2/10:事務局長)

④研修等の受講・講演会への出席

<資格取得目的>

・相談支援専門員初任者研修を受講 (全5回:職員)

		<p><知的・発達関係></p> <ul style="list-style-type: none"> ・発達障がいを考える会(きらり主催)に出席(4/20、6/20、8/19、10/19:事務局長) ・強度行動障害支援者研修(県主催)を受講(基礎11/29、30:事務局長、実践12/6、7:事務局長) ・強度行動障害指導者養成研修(全国地域生活支援ネット主催)に出席(6/2-4:事務局長) ・重症心身障害児(者)対応ケアマネジメント従事者養成研修(県主催)の受講(7/25、9/26:職員) ・重症心身障害児(者)支援従事者スキルアップ研修会(県主催)の受講(10/31、11/21、12/12:職員) <p><精神障がい関係></p> <ul style="list-style-type: none"> ・県精神保健こどもフォーラムに参加(6/12:事務局長) ・静岡県精神保健福祉協会の総会記念講演会に参加(6/22:職員) ・フォーラム「統合失調症を生きる～病とともに自分らしく～」に出席(7/31:職員) <p><権利擁護等その他></p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害者虐待防止・権利擁護研修(県主催)の受講(8/15、16、22、23:職員) ・本気ぱんだゼミ(PandA-J主催)に出席(11/23:事務局長) ・県社会福祉士会主催の福祉セミナー(テーマ家族支援)にコーディネーターとして出席(2/25:会長) ・生活困窮自立相談支援 相談支援者向けセミナーの受講(10/13:会長、事務局長、職員) ・「NPO法人静岡司法福祉ネット明日の空シンポジウム」に参加(11/3:事務局長) ・第3回NPO経営力強化研修プログラム(ふじのくにNPOセンター主催)の受講(9/10:職員) ・広報力強化講座(東部ふじのくにNPOセンター主催)を受講(1/25:職員) ・NPO法改正説明会(市民自治推進課ほか主催)に出席(2/9:職員) ・(N)生き生きネットワーク認定記念シンポジウムにパネラー(障害者分野)として出席(1/29:会長) <p>⑤福祉教育関係の講師、会議への出席</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福祉教育について市社協と打合せ(10/12:職員) ・福祉教育の講師として出席(10/21 番町小:職員) <p>3. 障害者自立支援協議会の運営への協力</p> <p>(1) 市主催の障害者自立支援協議会に役員が委員として出席し、障がい当事者の立場から意見を具申した。</p> <p>①第19回(28年度第1回)協議会</p> <p>日時 平成28年7月25日(月) 13:30-15:30</p> <p>会場 市役所本館3階 第1委員会室</p> <p>議題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成27年度 障害者等相談支援事業について ・平成27年度 障がい者虐待防止対策支援事業について
--	--	---

		<ul style="list-style-type: none"> ・平成 27 年度及び平成 28 年度 専門部会の活動について ・報告及び提案事項 <p>②第 20 回（28 年度第 2 回）協議会 日時 平成 28 年 2 月 2 日（木）13:30-16:00 会場 駿河区役所 3 階 大会議室 議題 ・平成 28 年度 専門部会の活動について ・平成 28 年度 各区の地域課題について ・報告事項</p> <p>(2) 地域生活支援部会内に設立された部会・プロジェクトチーム（PT）に参加</p> <p>①地域課題検討 PT（7/28：会長、事務局長） ②ヘルパー養成 PT（6/13：会長、職員） ③地域生活支援拠点 PT（10/7、11/14、12/16、2/16、3/13 事務局長 事前打合せ 8/8、10 会長、事務局長、副会長 同 8/18、1/12、31 会長、事務局長） ④強度行動障がい PT（打合せ 8/12、部会 6/16、9/6：事務局長、職員） ⑤就労支援部会に出席（6/30、9/7：会長、職員） ⑥ゆうやけ相談会に協力（11/30、1/20：会長、事務局長） ⑦権利擁護・虐待防止部会に出席（7/11、9/7、11/21 打合せ 7/6、10/26、11/14、3/10：会長・事務局長） ⑧障害者虐待防止検証会議に出席（3/16：会長、事務局長、事前打合せ 3/10：会長、事務局長、部会長への事前レクチャー 3/13：会長、事務局長） ⑨地域移行支援部会に出席（12/5 会長） ⑩地域移行支援部会の地域移行ワーキンググループ 会議に出席（12/16、1/27、2/24、3/24 会長） ※精神障害者退院支援連絡会から引継ぎ</p> <p>4. 地域移行・地域定着の促進の取組 (1) 触法障害者の地域定着支援（金銭管理(週に 2～3 回)、買い物同行等) (2) 関係する機関の会議等への出席 ・精神障害者退院支援連絡会に出席（再掲 4/15、5/27、6/24、7/15、8/26、9/23、10/28、11/25：会長） ・地域移行支援部会の地域移行ワーキンググループ 会議に出席（再掲 12/16、1/27、2/24、3/24 会長）</p> <p>5. 権利擁護・虐待の防止 ※詳細は「4 障害者虐待防止センター事業」参照</p>
3 障害者相談支援推進事業	基幹相談支援センター以外の相談支援について、全体的、網羅的に対応し、相談員を配置して総合的な相談支援にあたる。	<p>1. 障害者 110 番事業 (1) 相談業務 ①開設時間（月～金曜日 午前 9 時～午後 5 時） ②障がい別相談と担当団体（午前 10 時～午後 4 時） 火曜 知的 育成会（静岡・清水）、守る会 水曜 身体 肢体（清水）、体幹、視覚 木曜 精神 静心会、心明会、しいの木 ③障がい別相談員 延べ 187 名（147 日間）</p>

		<p>(2) 相談の概要</p> <p>①相談件数 計444件(市内426、市外4、不明14)</p> <p>②障がい種別 身体37件(肢体4、内部3、聴覚23、視覚4、その他3)、知的106件、発達4件、精神71件、高次脳2件、重複213件、その他3件、不明8件</p> <p>(3) 110番相談員活動強化事業</p> <p>①障害者110番相談員研修会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1回 「障害者虐待防止・支援の質の向上研修会」(障がい者の生涯学習会、相談支援職員研修会、110番相談員研修会と同時開催) 日程：2月10・11日(金・土) テーマ：強度行動障害 会場：清水区役所ふれあいホール 講師：水野敦之氏(自閉症支援・コンサルタント) 参加者：110番相談員10名 ・第2回 「知的障害・発達障害のある人のためのトラブルシューター養成セミナー アドバンスコース イン 静岡性加害・性犯罪再犯を防止するための地域包括的支援プログラム『SOTSEC-ID』研修会」(相談支援職員研修会と同時開催) 日程：3月19日(月) 会場：静岡市中央福祉センター大会議室 講師：紀 恵理子氏(静岡少年鑑別所所長) 平井 威氏(明星大学准教授) 参加者：110番相談員3名 <p>2. 地域生活及び社会参加推進事業</p> <p>(1) 障がい者等の地域生活の推進</p> <p>①障害者のための生涯学習会の共催(再掲2/10、11)</p> <p>(2) 障がい者等の芸術・文化活動およびスポーツの推進</p> <p>①第31回障害者による書道・写真全国コンテスト応募取りまとめ(再掲)</p> <p>②市老人クラブ連合会作品展(11/23-11/27) 応募取りまとめ(作品1団体、18点)(再掲)</p> <p>(3) 障がいについての理解促進、普及啓発活動の推進</p> <p>①心のバリアフリーイベント(11/28~12/14、3/18)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実行委員会に出席(6/2、9/14、12/20：会長、事務局長、職員) ・企画委員会(事前打ち合せ含む)に出席(5/30、8/2、9/12：会長、事務局長、職員) ・パネル展示(11/28~12/14)の出展とりまとめ協力 <p>②Togethers 伊 しずおか(日本平ポーカークラブ主催)の本番の運営に協力(5/23：事務局長、職員)</p> <p>①日時：5月23日(土) 会場：あざれあ</p> <p>②日時：3月18日(土) 会場：あざれあ</p> <p>内容：障がい者のグループのステージイベント等</p>
--	--	--

<p>4 障害者虐待防止センター事業</p>	<p>障害者虐待の通報を受理し、関係機関と連携し、障害者及び擁護者に対する相談・指導・助言を行なう。当事者の視点で本人の人権を守り、権利を擁護する。</p>	<p>1. 障害者虐待防止センターの設置・運営</p> <p>(1) 開設時間 (24時間 365日) 平日(月～金) 9時～17時 職員が対応 上記以外 携帯電話に転送、職員が対応</p> <p>(2) 対応件数 計103件 実人員 58人 (うち実人員15人)</p> <p>2. 虐待関連の会議 (コア会議、ケース会議) に出席</p> <p>(1) 虐待対応関連会議への出席 (31回)</p> <p>(2) 虐待対応検証会議の事前打合せに出席 (3/10: 会長、事務局長)、部会長への事前レクチャー3/13: 会長、事務局長本会議に出席 (3/16: 会長、事務局長)</p> <p>3. 虐待防止の啓発</p> <p>(1) 自立支援協議会内、権利擁護・虐待防止部会の開催 (7/11、9/7、11/21) (再掲)</p> <p>(2) 「障害者虐待防止・支援の質の向上研修会」(障がい者の生涯学習会、相談支援職員研修、110番相談員研修会と同時開催 再掲) 日程: 2月10・11日 (金・土) テーマ: 強度行動障害 会場: 清水区役所ふれあいホール 講師: 水野敦之氏 (自閉症支援・コンサルタント) 参加者: 200名</p> <p>4. 研修等の受講、講演会への出席 (再掲)</p> <p>(1) 講演会の講師</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別養護老人ホーム久能の里の虐待防止研修に講師として出席 (5/26: 事務局長) ・就労移行「ウエルビー」の職員研修 (テーマ: 虐待防止) に講師として出席 (8/3: 事務局長) ・グループホームみおつくしの虐待防止研修に講師として出席 (8/21: 事務局長) ・中部地区手をつなぐ育成会本人部会で障がい者虐待について当事者に説明 (12/25: 事務局長) <p>(2) 研修の受講</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県主催の虐待防止研修を受講 (8/15、16、22、23: 職員)
------------------------	--	---